

# 1. 主要業績

## (1) 年換算保険料

### ア. 保有契約

(単位:億円、%)

区 分	2019年度末	2020年度	
		第1四半期会計期間末	前年度末比
① 個人保険	16,062	15,941	99.2
② 個人年金保険	6,205	6,166	99.4
計(①+②)	22,267	22,108	99.3
うち医療保障・生前給付保障等	4,452	4,444	99.8

### イ. 新契約

(単位:億円、%)

区 分	2019年度	2020年度	前年同期比
	第1四半期累計期間	第1四半期累計期間	
① 個人保険	238	153	64.2
② 個人年金保険	5	2	57.7
計(①+②)	243	156	64.1
うち医療保障・生前給付保障等	95	58	61.5

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。  
 2. 「うち医療保障・生前給付保障等」には、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。  
 3. 新契約には、転換および保障見直し・特約変更による純増加の金額を含んでいます。

## (2) 保有契約高および新契約高

### ア. 保有契約高

(単位:億円、%)

区 分	2019年度末	2020年度	
		第1四半期会計期間末	前年度末比
① 個人保険	582,139	574,285	98.7
② 個人年金保険	128,536	127,356	99.1
計(①+②)	710,676	701,641	98.7
③ 団体保険	1,163,348	1,160,389	99.7
④ 団体年金保険	77,864	77,918	100.1

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。  
 2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

### イ. 保有契約件数

(単位:千件、%)

区 分	2019年度末	2020年度	
		第1四半期会計期間末	前年度末比
① 個人保険	9,925	9,880	99.6
② 個人年金保険	2,438	2,420	99.2
計(①+②)	12,363	12,301	99.5

ウ. 新契約高

(単位:億円、%)

区 分	2019年度 第1四半期累計期間			2020年度 第1四半期累計期間			前年 同期比
	新契約	転換による 純増加		新契約	転換による 純増加		
① 個人保険	2,912	4,355	△ 1,442	2,064	2,517	△ 452	70.9
② 個人年金保険	144	145	△0	82	82	△0	57.0
計(①+②)	3,056	4,500	△ 1,443	2,147	2,600	△ 452	70.2
③ 団体保険	1,292	1,292		1,625	1,625		125.8
④ 団体年金保険	0	0		50	50		102,779.3

- (注) 1. 「転換による純増加」には、保障見直し・特約変更による純増加の金額を含んでいます。  
 2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。  
 3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

エ. 新契約件数

(単位:千件、%)

区 分	2019年度 第1四半期累計期間	2020年度 第1四半期累計期間	前年同期比
① 個人保険	257	148	57.7
② 個人年金保険	3	1	54.1
計(①+②)	260	150	57.6

(注) 新契約に転換後契約および保障見直し・特約変更後契約を加えた数値です。

(3) 主要収支項目

(単位:億円、%)

区 分	2019年度 第1四半期累計期間	2020年度 第1四半期累計期間	前年同期比
保険料等収入	6,522	5,629	86.3
資産運用収益	2,078	2,437	117.3
保険金等支払金	5,841	5,542	94.9
資産運用費用	878	702	79.9

(4) 総資産

(単位:億円、%)

区 分	2019年度末	2020年度 第1四半期累計期間末	前年度末比
総 資 産	395,308	403,297	102.0

(5) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、16ページ「注記事項(四半期貸借対照表関係)1.」をご参照ください。

(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

## 2. 資産運用の実績(一般勘定)

### (1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	2019年度末		2020年度 第1四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	1,273,366	3.3	1,089,806	2.8
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	204,335	0.5	234,984	0.6
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	13,966	0.0	21,055	0.1
有価証券	31,697,210	81.8	32,703,782	82.7
公 社 債	17,209,032	44.4	17,454,844	44.1
株 式	3,447,155	8.9	3,832,908	9.7
外 国 証 券	10,168,944	26.3	10,437,443	26.4
公 社 債	8,513,065	22.0	8,495,830	21.5
株 式 等	1,655,879	4.3	1,941,613	4.9
その他の証券	872,076	2.3	978,586	2.5
貸付金	4,105,435	10.6	4,119,942	10.4
保険約款貸付	229,759	0.6	233,185	0.6
一般貸付	3,875,676	10.0	3,886,757	9.8
不動産	860,958	2.2	858,069	2.2
繰延税金資産	—	—	—	—
その他	585,883	1.5	526,427	1.3
貸倒引当金	△6,754	△0.0	△6,525	△0.0
合 計	38,734,402	100.0	39,547,543	100.0
うち外貨建資産	10,605,449	27.4	10,962,974	27.7

(注)不動産については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

### (2) 資産の増減

(単位:百万円)

区 分	2019年度 第1四半期累計期間	2020年度 第1四半期累計期間
現預金・コールローン	△128,187	△183,560
買現先勘定	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—
買入金銭債権	△4,113	30,649
商品有価証券	—	—
金銭の信託	198	7,089
有価証券	128,930	1,006,572
公 社 債	△92,555	245,811
株 式	△244,150	385,752
外 国 証 券	434,301	268,498
公 社 債	476,450	△17,235
株 式 等	△42,149	285,733
その他の証券	31,334	106,509
貸付金	△79,915	14,507
保険約款貸付	△3,527	3,426
一般貸付	△76,388	11,081
不動産	△1,727	△2,889
繰延税金資産	—	—
その他	109,280	△59,455
貸倒引当金	△782	228
合 計	23,683	813,141
うち外貨建資産	531,316	357,525

(注)不動産については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

## (3)資産運用収益

(単位:百万円)

区 分	2019年度 第1四半期累計期間	2020年度 第1四半期累計期間
利息及び配当金等収入	185,738	184,102
預貯金利息	491	260
有価証券利息・配当金	154,081	152,741
貸付金利息	17,128	15,732
不動産賃貸料	9,777	9,495
その他利息配当金	4,259	5,872
商品有価証券運用益	—	—
金銭の信託運用益	129	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	6,957	14,886
国債等債券売却益	3,618	89
株式等売却益	1,132	14,569
外国証券売却益	2,206	227
その他	—	—
有価証券償還益	11,656	20,822
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
貸倒引当金戻入額	—	202
その他運用収益	95	198
合 計	204,576	220,212

## (4)資産運用費用

(単位:百万円)

区 分	2019年度 第1四半期累計期間	2020年度 第1四半期累計期間
支 払 利 息	3,439	3,377
商品有価証券運用損	—	—
金銭の信託運用損	—	952
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	167	2,053
国債等債券売却損	1	10
株式等売却損	3	1,933
外国証券売却損	162	109
その他	—	—
有価証券評価損	14,977	12,726
国債等債券評価損	—	—
株式等評価損	12,086	12,726
外国証券評価損	2,890	—
その他	—	—
有価証券償還損	2,534	12,885
金融派生商品費用	35,340	24,320
為替差損	19,965	2,974
貸倒引当金繰入額	782	—
貸付金償却	—	—
賃貸用不動産等減価償却費	2,393	2,412
その他運用費用	8,287	8,533
合 計	87,887	70,236

## (5)売買目的有価証券の評価損益

2019年度末および2020年度第1四半期会計期間末とも売買目的有価証券の保有はなく、評価損益は計上していません。

## (6) 有価証券の時価情報

(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	2019年度末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
満期保有目的の債券	4,135,333	4,882,136	746,803	747,035	△232
責任準備金対応債券	8,923,833	10,532,331	1,608,498	1,620,716	△12,218
子会社株式及び関連会社株式	—	—	—	—	—
その他有価証券	15,288,346	17,996,179	2,707,833	2,850,425	△142,591
公 社 債	4,872,059	5,232,993	360,934	364,394	△3,460
株 式	1,598,539	3,354,683	1,756,144	1,803,462	△47,317
外 国 証 券	7,920,182	8,505,333	585,150	646,961	△61,810
公 社 債	7,083,149	7,622,208	539,058	567,541	△28,483
株 式 等	837,033	883,125	46,091	79,419	△33,327
その他の証券	835,520	844,140	8,620	34,726	△26,106
買入金銭債権	11,184	12,064	880	880	—
譲渡性預金	33,000	32,995	△4	0	△4
金銭の信託	17,859	13,966	△3,892	—	△3,892
合 計	28,347,512	33,410,647	5,063,135	5,218,177	△155,042
公 社 債	16,848,098	19,480,539	2,632,441	2,644,645	△12,203
株 式	1,598,539	3,354,683	1,756,144	1,803,462	△47,317
外 国 証 券	8,811,040	9,466,805	655,765	721,284	△65,518
公 社 債	7,974,006	8,583,680	609,673	641,864	△32,190
株 式 等	837,033	883,125	46,091	79,419	△33,327
その他の証券	835,520	844,140	8,620	34,726	△26,106
買入金銭債権	203,455	217,514	14,059	14,059	—
譲渡性預金	33,000	32,995	△4	0	△4
金銭の信託	17,859	13,966	△3,892	—	△3,892

(単位:百万円)

区 分	2020年度第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
満期保有目的の債券	4,084,304	4,794,641	710,337	710,499	△162
責任準備金対応債券	9,259,795	10,779,213	1,519,418	1,555,193	△35,775
子会社株式及び関連会社株式	—	—	—	—	—
その他有価証券	15,500,388	18,761,262	3,260,873	3,318,880	△58,007
公 社 債	4,865,571	5,240,998	375,426	376,400	△974
株 式	1,576,866	3,740,553	2,163,686	2,188,002	△24,315
外 国 証 券	8,050,983	8,724,661	673,678	697,902	△24,224
公 社 債	7,002,080	7,555,645	553,564	566,250	△12,685
株 式 等	1,048,902	1,169,015	120,113	131,652	△11,538
その他の証券	904,361	950,080	45,718	54,208	△8,489
買入金銭債権	44,191	44,915	724	725	△0
譲渡性預金	39,000	38,997	△2	—	△2
金銭の信託	19,414	21,055	1,640	1,640	—
合 計	28,844,488	34,335,117	5,490,629	5,584,574	△93,945
公 社 債	17,079,417	19,554,687	2,475,269	2,512,015	△36,746
株 式	1,576,866	3,740,553	2,163,686	2,188,002	△24,315
外 国 証 券	8,991,168	9,783,262	792,094	816,477	△24,382
公 社 債	7,942,265	8,614,246	671,981	684,825	△12,844
株 式 等	1,048,902	1,169,015	120,113	131,652	△11,538
その他の証券	904,361	950,080	45,718	54,208	△8,489
買入金銭債権	234,259	246,480	12,221	12,228	△7
譲渡性預金	39,000	38,997	△2	—	△2
金銭の信託	19,414	21,055	1,640	1,640	—

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	2019年度末	2020年度 第1四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社株式及び関連会社株式	847,921	847,855
その他の有価証券	45,098	45,422
非上場国内株式	27,725	27,674
非上場外国株式	4,126	4,126
非上場外国債券	—	—
その他の外国証券	531	336
その他の	12,714	13,285
合 計	893,020	893,278

【ご参考】前表に、時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券(外貨建の子会社株式及び関連会社株式等)の為替評価等を加えた時価情報は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	2019年度末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
公 社 債	16,848,098	19,480,539	2,632,441	2,644,645	△12,203
株 式	1,598,539	3,354,683	1,756,144	1,803,462	△47,317
外 国 証 券	9,583,663	10,172,883	589,220	731,856	△142,636
公 社 債	7,974,006	8,583,680	609,673	641,864	△32,190
株 式 等	1,609,656	1,589,203	△20,453	89,991	△110,445
その他の証券	837,059	845,690	8,631	34,737	△26,106
そ の 他	254,314	264,477	10,162	14,059	△3,896
合 計	29,121,675	34,118,275	4,996,600	5,228,760	△232,160

(単位:百万円)

区 分	2020年度第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
公 社 債	17,079,417	19,554,687	2,475,269	2,512,015	△36,746
株 式	1,576,866	3,740,553	2,163,686	2,188,002	△24,315
外 国 証 券	9,763,595	10,490,032	726,436	832,064	△105,628
公 社 債	7,942,265	8,614,246	671,981	684,825	△12,844
株 式 等	1,821,330	1,875,785	54,454	147,239	△92,784
その他の証券	905,895	951,625	45,729	54,219	△8,489
そ の 他	292,674	306,533	13,859	13,869	△10
合 計	29,618,450	35,043,431	5,424,981	5,600,172	△175,190

- (注) 1. 本表に記載されていない2019年度末の有価証券の帳簿価額は118,857百万円(非上場国内有価証券118,857百万円)です。
2. 本表に記載されていない2020年度第1四半期会計期間末の有価証券の帳簿価額は119,316百万円(非上場国内有価証券119,316百万円)です。
3. この結果、開示率は2019年度末99.6%、2020年度第1四半期会計期間末99.6%となります。
4. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

## (7) 金銭の信託の時価情報

(単位:百万円)

区 分	2019年度末				
	貸借対照表計上額	時価	差損益	差益	差損
金 銭 の 信 託	13,966	13,966	—	—	—

(単位:百万円)

区 分	2020年度第1四半期会計期間末				
	四半期 貸借対照表計上額	時価	差損益	差益	差損
金 銭 の 信 託	21,055	21,055	—	—	—

## ・運用目的の金銭の信託

2019年度末および2020年度第1四半期会計期間末とも保有していません。

## ・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位:百万円)

区 分	2019年度末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—
そ の 他 の 金 銭 の 信 託	17,859	13,966	△3,892	—	△3,892

(単位:百万円)

区 分	2020年度第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—
そ の 他 の 金 銭 の 信 託	19,414	21,055	1,640	1,640	—

## (8) デリバティブ取引の定量的情報

## ア. 差損益の内訳（ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳）

(単位:百万円)

区 分	2019年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	61,637	△10,208	—	—	—	51,428
ヘッジ会計非適用分	0	△20,724	△8,969	—	—	△29,694
合 計	61,637	△30,933	△8,969	—	—	21,734

(単位:百万円)

区 分	2020年度第1四半期会計期間末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	58,108	△23,687	—	—	—	34,421
ヘッジ会計非適用分	—	△344	—	—	—	△344
合 計	58,108	△24,032	—	—	—	34,076

(注) ヘッジ会計適用分のうち時価ヘッジ適用分の差損益(2019年度末:通貨関連△11,456百万円、2020年度第1四半期会計期間末:通貨関連△24,869百万円)およびヘッジ会計非適用分の差損益は、損益計算書に計上しています。

## イ. ヘッジ会計が適用されていないもの

## ○金利関連

(単位:百万円)

店 頭	区 分	2019年度末			2020年度第1四半期会計期間末		
		契約額等	時価	差損益	契約額等	時価	差損益
	金利スワップ 固定金利受取/変動金利支払	900	900	0	0	—	—
	合 計			0			—

(注) 金利スワップの差損益は、時価を記載しています。

## 【ご参考】 金利スワップ契約の残存期間別構成

(単位:百万円、%)

区 分		2019年度末						合計
		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	
固定金利受取 変動金利支払 スワップ	想 定 元 本	—	—	—	—	—	900	900
	平均受取金利	—	—	—	—	—	0.15	0.15
	平均支払金利	—	—	—	—	—	△0.04	△0.04

(単位:百万円、%)

区 分		2020年度第1四半期会計期間末						合計
		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	
固定金利受取 変動金利支払 スワップ	想 定 元 本	—	—	—	—	—	—	—
	平均受取金利	—	—	—	—	—	—	—
	平均支払金利	—	—	—	—	—	—	—



## ○通貨関連

(単位:百万円)

区 分		2019年度末				2020年度第1四半期会計期間末			
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
			うち1年超				うち1年超		
店 頭	為替予約								
	売建	679,417	—	△2,022	△2,022	676,282	—	△1,907	△1,907
	米ドル	652,226	—	△4,399	△4,399	648,379	—	△1,707	△1,707
	豪ドル	27,191	—	2,377	2,377	27,902	—	△199	△199
	買建	—	—	—	—	77,132	—	341	341
	米ドル	—	—	—	—	77,132	—	341	341
	通貨オプション								
	売建								
	コール	157,097	—			—	—		
		(41)		41	0	(-)		—	—
	米ドル	157,097	—			—	—		
		(41)		41	0	(-)		—	—
	買建								
プット	166,178	—			27,178	—			
	(63)		198	135	(46)		10	△35	
米ドル	166,178	—			27,178	—			
	(63)		198	135	(46)		10	△35	
通貨スワップ									
円払/豪ドル受	175,156	175,156	△19,719	△19,719	174,096	174,096	375	375	
円払/米ドル受	7,080	7,080	881	881	7,080	7,080	880	880	
合 計				△20,724				△344	

(注) 1. 為替予約および通貨スワップの差損益は、時価を記載しています。通貨オプションの差損益はオプション料と時価との差額を記載しています。

2. ( )内には、貸借対照表に計上したオプション料を記載しています。

## ○株式関連

(単位:百万円)

区 分		2019年度末				2020年度第1四半期会計期間末			
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
			うち1年超				うち1年超		
取 引 所	株価指数先物								
	売建	148,066	—	△8,969	△8,969	—	—	—	—
	買建	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計				△8,969				—	

(注) 株価指数先物の差損益は、時価を記載しています。

## ○債券関連

2019年度末および2020年度第1四半期会計期間末とも保有していません。

ウ. ヘッジ会計が適用されているもの

○金利関連

(単位:百万円)

ヘッジ会計の方法	種類	主なヘッジ対象	2019年度末		
			契約額等	時価	
				うち1年超	
繰延ヘッジ	金利スワップ 固定金利受取/変動金利支払	保険負債	227,300	227,300	61,477
金利スワップの特例処理	金利スワップ 固定金利受取/変動金利支払	貸付金	3,222	3,222	159
合 計					61,637

(単位:百万円)

ヘッジ会計の方法	種類	主なヘッジ対象	2020年度第1四半期会計期間末		
			契約額等	時価	
				うち1年超	
繰延ヘッジ	金利スワップ 固定金利受取/変動金利支払	保険負債	226,900	226,900	57,956
金利スワップの特例処理	金利スワップ 固定金利受取/変動金利支払	貸付金	3,196	3,196	151
合 計					58,108

【ご参考】金利スワップ契約の残存期間別構成

(単位:百万円、%)

区 分		2019年度末						合計
		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	
固定金利受取 変動金利支払 スワップ	想 定 元 本	—	6,500	8,122	10,100	12,400	193,400	230,522
	平均受取金利	—	1.68	1.74	1.83	2.13	1.86	1.86
	平均支払金利	—	△0.01	0.10	0.01	△0.01	△0.02	△0.02

(単位:百万円、%)

区 分		2020年度第1四半期会計期間末						合計
		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	
固定金利受取 変動金利支払 スワップ	想 定 元 本	—	6,500	7,896	9,800	12,400	193,500	230,096
	平均受取金利	—	1.68	1.74	1.82	2.13	1.85	1.85
	平均支払金利	—	△0.01	0.10	0.01	△0.01	△0.03	△0.02

## ○通貨関連

(単位:百万円)

ヘッジ会計の方法	種類	主なヘッジ対象	2019年度末			2020年度第1四半期会計期間末		
			契約額等	うち1年超	時価	契約額等	うち1年超	時価
時価ヘッジ	為替予約 売建	外貨建 債券	4,679,142	—	△11,456	4,622,465	—	△24,869
	米ドル		4,169,798	—	△34,142	4,056,553	—	△8,692
	ユーロ		253,887	—	1,063	252,187	—	△2,563
	豪ドル		240,977	—	20,754	300,286	—	△12,501
	その他		14,479	—	867	13,437	—	△1,113
繰延ヘッジ	為替予約 売建	外貨建 債券	—	—	—	152,948	—	1,408
	米ドル		—	—	—	123,297	—	1,328
	ユーロ		—	—	—	29,650	—	80
	通貨スワップ	外貨建 債券	35,575	35,575	538	35,575	35,575	△445
	ユーロ 豪ドル		4,305	4,305	709	4,305	4,305	218
合 計				△10,208			△23,687	

(注) 為替予約等が付されていることにより、決済時における円貨額が確定し、貸借対照表において当該円貨額で表示されている外貨建金銭債権債務等にかかる取引を除いています。

## ○株式関連

2019年度末および2020年度第1四半期会計期間末とも保有していません。

## ○債券関連

2019年度末および2020年度第1四半期会計期間末とも保有していません。

## (9) 一般勘定資産全体の含み損益の状況

(単位:百万円)

区 分	2019年度末	2020年度 第1四半期会計期間末
有 価 証 券	4,996,600	5,424,981
評 価 差 額	2,707,975	3,261,053
オ フ バ ラ ン ス	2,288,625	2,163,927
土 地	542,845	543,613
再 評 価 差 額	197,631	197,292
オ フ バ ラ ン ス	345,214	346,320
そ の 他	62,679	59,088
合 計	5,602,126	6,027,683

- (注) 1. 有価証券は、時価のある有価証券に加え、時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券(外貨建の子会社株式及び関連会社株式等)の為替評価等の含み損益相当額を記載しています。
2. 有価証券には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
3. 土地は「土地の再評価に関する法律」に基づき、明治生命は1999年度末に、安田生命は2000年度末に時価評価を実施しました。これによる評価差額を「再評価差額」に記載しています。なお、土地には借地権を含んでいます。
4. 「その他」には、デリバティブ取引等の含み損益相当額を記載しています。なお、デリバティブ取引は一部ヘッジ会計を適用しました。本表にはヘッジ会計(繰延ヘッジ・特例処理)適用分の含み損益を記載しています。ヘッジ会計適用分のうち時価ヘッジ適用分の差損益(2019年度末:通貨関連△11,456百万円、2020年度第1四半期会計期間末:通貨関連△24,869百万円)、およびヘッジ会計非適用分については、評価損益を損益計算書に計上しており、含み損益相当額はありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2019年度末 要約貸借対照表 (2020年3月31日現在)	2020年度 第1四半期会計期間末 (2020年6月30日現在)
		金 額	金 額
( 資 産 の 部 )			
現 金 及 び 預 貯 金		1,205,486	1,008,541
コ ー ル ロ ー ン		90,000	90,000
買 入 金 銭 債 権		204,335	234,984
金 銭 の 信 託		13,966	21,055
有 価 証 券		32,441,200	33,457,435
(うち国債)	(	14,745,920)	( 14,978,229)
(うち地方債)	(	307,445)	( 297,663)
(うち社債)	(	2,381,604)	( 2,398,727)
(うち株式)	(	3,526,761)	( 3,915,968)
(うち外国証券)	(	10,359,492)	( 10,654,046)
貸 付 金		4,105,435	4,119,942
保 険 約 款 貸 付		229,759	233,185
一 般 貸 付		3,875,676	3,886,757
有 形 固 定 資 産		864,639	861,547
無 形 固 定 資 産		88,916	84,667
代 理 店 貸 付		0	6
再 保 険 貸 付		1,368	1,350
そ の 他 資 産		413,476	346,823
前 払 年 金 費 用		88,906	88,015
支 払 承 諾 見 返		19,888	21,944
貸 倒 引 当 金		△6,754	△6,525
資 産 の 部 合 計		39,530,866	40,329,789

(単位：百万円)

科 目	期 別	2019年度末 要約貸借対照表 (2020年3月31日現在)	2020年度 第1四半期会計期間末 (2020年6月30日現在)
		金 額	金 額
( 負 債 の 部 )			
保 険 契 約 準 備 金		32,880,721	33,021,046
支 払 備 金		124,477	121,173
責 任 準 備 金		32,510,255	32,551,068
社 員 配 当 準 備 金		245,988	348,804
再 保 險		842	849
社 債		640,735	640,735
そ の 他 負 債		1,507,699	1,732,574
未 払 法 人 税 等		5,479	—
資 産 除 去 債 務		3,354	3,371
そ の 他 の 負 債		1,498,865	1,729,203
偶 発 損 失 引 当 金		1	1
価 格 変 動 準 備 金		832,480	836,701
繰 延 税 金 負 債		13,636	167,274
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債		79,210	79,037
支 払 承 諾		19,888	21,944
負 債 の 部 合 計		35,975,215	36,500,165
( 純 資 産 の 部 )			
基 金		250,000	250,000
基 金 償 却 積 立 金		730,000	730,000
再 評 価 積 立 金		452	452
剰 余 金		460,763	339,048
損 失 填 補 準 備 金		11,975	12,424
そ の 他 剰 余 金		448,787	326,624
基 金 償 却 準 備 金		90,000	140,000
価 格 変 動 積 立 金		29,764	29,764
社 会 厚 生 事 業 増 進 積 立 金		89	513
事 業 基 盤 強 化 積 立 金		100,000	100,000
不 動 産 圧 縮 積 立 金		26,702	26,157
特 別 準 備 金		2,000	2,000
別 途 積 立 金		85	85
四 半 期 未 処 分 剰 余 金	*1	200,146	28,104
基 金 等 合 計		1,441,216	1,319,501
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		1,950,825	2,349,263
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益		45,187	42,603
土 地 再 評 価 差 額 金		118,421	118,255
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		2,114,434	2,510,122
純 資 産 の 部 合 計		3,555,650	3,829,624
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		39,530,866	40,329,789

(注) \*1 2019年度末要約貸借対照表の四半期末処分剰余金は、当期末処分剰余金を示しております。

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2019年度 第1四半期累計期間 〔2019年4月1日から 2019年6月30日まで〕	2020年度 第1四半期累計期間 〔2020年4月1日から 2020年6月30日まで〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		883,201	824,245
保 険 料 等 収 入		652,269	562,912
(うち保 険 料)	(	651,991)	( 560,025 )
資 産 運 用 収 益		207,864	243,723
(うち利息及び配当金等収入)	(	185,738)	( 184,102 )
(うち金銭の信託運用益)	(	129)	( — )
(うち有価証券売却益)	(	6,957)	( 14,886 )
(うち特別勘定資産運用益)	(	3,288)	( 23,511 )
そ の 他 経 常 収 益		23,067	17,609
経 常 費 用		844,618	784,257
保 険 金 等 支 払 金		584,188	554,230
(うち保 険 金)	(	182,197)	( 134,155 )
(うち年 金)	(	147,589)	( 155,737 )
(うち給 付 金)	(	117,362)	( 114,658 )
(うち解 約 返 戻 金)	(	111,588)	( 122,950 )
(うちそ の 他 返 戻 金)	(	24,646)	( 25,812 )
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		52,427	40,835
責 任 準 備 金 繰 入 額		52,404	40,813
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		23	21
資 産 運 用 費 用		87,887	70,236
(うち支 払 利 息)	(	3,439)	( 3,377 )
(うち金銭の信託運用損)	(	—)	( 952 )
(うち有価証券売却損)	(	167)	( 2,053 )
(うち有価証券評価損)	(	14,977)	( 12,726 )
(うち金融派生商品費用)	(	35,340)	( 24,320 )
事 業 費 用		85,458	86,828
そ の 他 経 常 費 用		34,657	32,125
経 常 利 益		38,583	39,988
特 別 利 益		0	17
固 定 資 産 等 処 分 益		—	17
偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 額		0	0
特 別 損 失		6,778	10,571
固 定 資 産 等 処 分 損		354	775
減 損 損 失		1,126	2,062
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		5,170	4,221
社 会 厚 生 事 業 増 進 助 成 金		126	186
そ の 他 特 別 損 失		—	3,326
税 引 前 四 半 期 純 剰 余		31,805	29,433
法 人 税 及 び 住 民 税 *1		1,914	1,682
法 人 税 等 合 計		1,914	1,682
四 半 期 純 剰 余		29,890	27,751

(注) \*1 法人税及び住民税には、法人税等調整額を含んでいます。

## 注記事項

### (四半期貸借対照表関係)

#### 1. 四半期特有の会計処理

- (1) 四半期貸借対照表については、前年度の剰余金処分案が7月2日の総代会にて承認されることを前提としております。
- (2) 税金費用については、当第1四半期累計期間を含む会計年度の税引前当期純剰余に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純剰余に当該見積実効税率を乗じて計算しております。  
なお、法人税等調整額は、法人税及び住民税に含めて計算しております。

#### 2. 責任準備金には、保険業法施行規則第69条第5項の規定に基づき積み立てた以下のものが含まれております。

- ・ 1996年4月1日以前に契約締結した個人年金保険契約について、予定利率2.75%を用いて保険料積立金を計算したことにより生じた差額を追加して積み立てることとしたもの(2007年度から3年間にわたる積立てを完了。なお、年金開始する契約の年金開始後部分は、2010年度以降も年金開始の都度積立て)
- ・ 変額保険契約および1995年9月2日以降に契約締結した一時払養老保険契約を対象として2014年度において積み立てたもの
- ・ 1998年4月2日以降に契約締結した一時払個人年金保険契約を対象として2017年度において積み立てたもの

#### 3. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首現在高	245,988百万円
前期剰余金よりの繰入予定額	148,874百万円
当第1四半期累計期間社員配当金支払額	46,080百万円
利息による増加等	21百万円
当第1四半期会計期間末現在高	348,804百万円

#### 4. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券(現金担保付債券貸借取引による有価証券を含む)の貸借対照表価額は2,762,425百万円、売現先取引により買戻し条件付で売却した有価証券の貸借対照表価額は120,495百万円であります。

#### 5. 負債の部の社債は、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付社債および外貨建劣後特約付社債であります。

#### 6. その他の負債には、債券貸借取引に伴う受入担保金1,244,735百万円を含んでおります。



## 注記事項

### (四半期損益計算書関係)

1. その他特別損失は、新型コロナウイルス感染症による、緊急事態宣言の発令を受けた営業活動の自粛による営業職員に対する給与補償費、およびシステム開発委託案件にかかる開発中止費用等であります。

2. 当第1四半期累計期間における減損損失に関する事項は、次のとおりであります。

#### (1) 資産のグルーピング方法

保険事業等の用に供している不動産等については、保険事業等全体で1つの資産グループとしております。また、保険事業等の用に供していない賃貸不動産等および遊休不動産等については、それぞれの物件ごとに1つの資産グループとしております。

#### (2) 減損損失の認識に至った経緯

一部の資産グループに著しい収益性の低下または時価の下落が見られたことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

#### (3) 減損損失を認識した資産グループと減損損失計上額の固定資産の種類ごとの内訳

用途	件数	減 損 損 失 (百万円)		
		土 地	建 物	計
賃貸不動産等	3 件	590	1,373	1,963
遊休不動産等	1 件	57	40	98
合 計	4 件	647	1,414	2,062

#### (4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、賃貸不動産等については物件により使用価値または正味売却価額を、遊休不動産等については正味売却価額を適用しております。なお、使用価値については見積乖離リスクを反映させた将来キャッシュ・フローを1.87%で割り引いて算定しております。また、正味売却価額については不動産鑑定評価基準に基づく鑑定評価額等から処分費用見込額を差し引いた価額、または公示価格等を基準にした評価額等をもとに算定しております。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2019年度 第1四半期累計期間	2020年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	111,391	100,662
キャピタル収益	29,309	14,886
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	6,957	14,886
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	22,352	—
キャピタル費用	86,647	58,539
金銭の信託運用損	—	1,058
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	167	2,053
有価証券評価損	14,977	12,726
金融派生商品費用	35,340	24,320
為替差損	19,965	2,974
その他キャピタル費用	16,197	15,405
キャピタル損益 B	△57,338	△43,653
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	54,052	57,008
臨時収益	—	151
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	151
その他臨時収益	—	—
臨時費用	15,469	17,171
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	7,000	10,842
個別貸倒引当金繰入額	837	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	7,632	6,329
臨時損益 C	△15,469	△17,020
経常利益 A+B+C	38,583	39,988

（参考）その他項目の内訳

（単位：百万円）

	2019年度 第1四半期累計期間	2020年度 第1四半期累計期間
基礎利益	△6,025	15,511
金銭の信託運用損益のうち利息及び配当金等収入に該当する額	129	106
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	16,197	809
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	△22,352	14,596
その他キャピタル収益	22,352	—
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	—
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	22,352	—
その他キャピタル費用	16,197	15,405
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	16,197	809
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	—	14,596
その他臨時費用	7,632	6,329
保険業法施行規則第69条第5項に基づく責任準備金繰入額	7,632	6,329

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2019年度末	2020年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	7,431,277	7,917,117
基金等	1,287,358	1,278,022
価格変動準備金	832,480	836,701
危険準備金	787,642	798,484
一般貸倒引当金	1,483	1,432
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	2,438,301	2,936,012
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	461,418	462,071
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	870,776	859,209
負債性資本調達手段等	640,735	640,735
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	111,080	104,448
リスクの合計額	1,389,912	1,510,897
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)		
保険リスク相当額 R1	121,334	121,241
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	74,178	74,195
予定利率リスク相当額 R2	141,076	140,313
最低保証リスク相当額 R7	7,345	7,297
資産運用リスク相当額 R3	1,196,544	1,317,102
経営管理リスク相当額 R4	30,809	33,203
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,069.3%	1,048.0%

- (注) 1. 2019年度末については、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。2020年度第1四半期会計期間末については、これらの規定に準じて当社が合理的と判断する方法で算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」は、平成8年大蔵省告示第50号第2条第4項に規定する標準的方式に基づいて算出しています。

## 7. 実質純資産額

(単位：百万円)

項 目	2019年度末	2020年度 第1四半期会計期間末
実質純資産額	9,496,691	9,812,027
一般勘定資産に対する比率	24.5%	24.8%

(注) 2019年度末については、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令第3条第2項の規定に基づいて算出しています。2020年度第1四半期会計期間末については、この規定に準じて当社が合理的と判断する方法で算出しています。

## 8. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

区 分	2019年度末		2020年度 第1四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険		46,722		48,284
変額個人年金保険		252,139		238,152
団体年金保険		512,065		509,974
合 計		810,928		796,411

### (2) 保有契約高

#### ア. 個人変額保険

(単位:件、百万円)

区 分	2019年度末		2020年度 第1四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険(有期型)	—	—	—	—
変額保険(終身型)	49,710	458,423	49,468	454,859
合 計	49,710	458,423	49,468	454,859

(注)保有契約高には、定期保険特約部分を含んでいます。

#### イ. 変額個人年金保険

(単位:件、百万円)

区 分	2019年度末		2020年度 第1四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額個人年金保険	84,895	263,847	82,493	255,726

(注)保有契約高には、年金開始後契約等の一般勘定部分を含んでいます。

## 9. 保険会社およびその子会社等の状況

### (1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位:億円)

項目	2019年度第1四半期 連結累計期間	2020年度第1四半期 連結累計期間
経常収益	9,918	9,390
経常利益	424	478
親会社に帰属する四半期純剰余	308	329
四半期包括利益	△659	3,764

項目	2019年度末	2020年度第1四半期 連結会計期間末
総資産	426,138	432,147
ソルベンシー・マージン比率	1,143.6%	1,113.1%

### (2) 連結範囲および持分法の適用に関する事項

連結される子会社および子法人等数	:	17社
持分法適用の非連結の子会社および子法人等数	:	0社
持分法適用の関連法人等数	:	9社
期中における重要な子会社等の異動について	:	無

### (3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

詳細は、26ページ「注記事項(四半期連結貸借対照表関係)1.」をご参照ください。

### (4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	:	無
② ①以外の会計方針の変更	:	無
③ 会計上の見積りの変更	:	無
④ 修正再表示	:	無

## (5) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2019年度末 要約連結貸借対照表 (2020年3月31日現在)	2020年度 第1四半期連結会計期間末 (2020年6月30日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		1,246,447	1,075,862
コールローン		90,000	90,000
買入金銭債権		204,335	234,984
金銭の信託		15,166	30,755
有価証券		34,023,049	34,815,372
貸付金		4,913,456	4,926,700
有形固定資産		905,204	901,656
無形固定資産		442,229	433,098
代理店貸		1,612	999
再保険貸		161,038	158,026
その他資産		529,429	463,463
退職給付に係る資産		66,029	65,598
繰延税金資産		2,762	2,859
支払承諾見返		19,888	21,944
貸倒引当金		△6,754	△6,525
資産の部合計		42,613,896	43,214,798
(負債の部)			
保険契約準備金		35,817,626	35,820,122
支払準備金		723,195	716,373
責任準備金		34,848,442	34,754,944
社員配当準備金		245,988	348,804
代理店借		3,707	4,049
再保険借		964	1,054
社債		668,563	668,336
その他負債		1,584,263	1,803,084
退職給付に係る負債		8,229	8,222
偶発損失引当金		1	1
価格変動準備金		833,615	837,773
繰延税金負債		56,462	203,077
再評価に係る繰延税金負債		79,210	79,037
支払承諾		19,888	21,944
負債の部合計		39,072,534	39,446,702
(純資産の部)			
基金		250,000	250,000
基金償却積立金		730,000	730,000
再評価積立金		452	452
連結剰余金		475,912	359,405
基金等合計		1,456,365	1,339,858
その他有価証券評価差額金		1,993,002	2,355,505
繰延ヘッジ損益		45,187	43,011
土地再評価差額金		118,421	118,255
為替換算調整勘定		△49,497	△66,303
退職給付に係る調整累計額		△22,818	△22,866
その他の包括利益累計額合計		2,084,295	2,427,603
非支配株主持分		700	633
純資産の部合計		3,541,362	3,768,095
負債及び純資産の部合計		42,613,896	43,214,798

## (6) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	2019年度第1四半期連結累計期間	2020年度第1四半期連結累計期間
		〔 2019年4月 1日から 2019年6月30日まで 〕	〔 2020年4月 1日から 2020年6月30日まで 〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		991,840	939,065
保 険 料 等 収 入		733,015	647,859
資 産 運 用 収 益		223,692	264,495
（うち 利息及び配当金等収入）	（	200,461）	（ 203,950）
（うち 金銭の信託運用益）	（	129）	（ —）
（うち 有価証券売却益）	（	7,417）	（ 15,116）
（うち 特別勘定資産運用益）	（	3,288）	（ 23,511）
そ の 他 経 常 収 益		35,133	26,710
経 常 費 用		949,375	891,264
保 険 金 等 支 払 金		641,394	613,923
（うち 保 険 金）	（	206,428）	（ 159,263）
（うち 年 金）	（	148,029）	（ 156,198）
（うち 給 付 金）	（	149,636）	（ 148,486）
（うち 解 約 返 戻 金）	（	111,849）	（ 123,246）
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		53,882	42,574
責 任 準 備 金 繰 入 額		53,859	42,552
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		23	21
資 産 運 用 費 用		97,200	79,175
（うち 支 払 利 息）	（	11,142）	（ 8,476）
（うち 金銭の信託運用損）	（	—）	（ 951）
（うち 有価証券売却損）	（	373）	（ 2,234）
（うち 有価証券評価損）	（	15,054）	（ 14,121）
事 業 費 用		114,577	116,272
そ の 他 経 常 費 用		42,320	39,319
経 常 利 益		42,465	47,800
特 別 利 益		0	17
固 定 資 産 等 処 分 益		—	17
偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 額		0	0
特 別 損 失		6,826	10,515
固 定 資 産 等 処 分 損		362	780
減 損 損 失		1,141	2,062
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		5,195	4,160
社 会 厚 生 事 業 増 進 助 成 金		126	186
そ の 他 特 別 損 失		—	3,326
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 剰 余		35,639	37,303
法 人 税 及 び 住 民 税 等		3,612	2,056
法 人 税 等 調 整 額		1,203	2,274
法 人 税 等 合 計		4,816	4,330
四 半 期 純 剰 余		30,822	32,972
非 支 配 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 剰 余		16	13
親 会 社 に 帰 属 する 四 半 期 純 剰 余		30,806	32,958



## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科目	期別	2019年度第1四半期連結累計期間 〔2019年4月1日から 2019年6月30日まで〕	2020年度第1四半期連結累計期間 〔2020年4月1日から 2020年6月30日まで〕
		金額	金額
四半期純剰余		30,822	32,972
その他の包括利益		△96,778	343,473
その他有価証券評価差額金		△109,795	368,412
繰延ヘッジ損益		2,305	△2,584
土地再評価差額金		1,149	—
為替換算調整勘定		△54	△4,044
退職給付に係る調整額		6,779	△47
持分法適用会社に対する持分相当額		2,838	△18,262
四半期包括利益		△65,955	376,445
親会社に係る四半期包括利益		△65,972	376,432
非支配株主に係る四半期包括利益		16	13

## 注記事項

### (四半期連結貸借対照表関係)

#### 1. 四半期特有の会計処理

- (1) 四半期連結貸借対照表については、当社の前年度の剰余金処分案が7月2日の総代会にて承認されることを前提としております。
- (2) 当社の税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む会計年度の税引前当期純剰余に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純剰余に当該見積実効税率を乗じて計算しております。  
なお、当社の法人税等調整額は、法人税及び住民税等に含めて計算しております。

#### 2. 当社の責任準備金には、保険業法施行規則第69条第5項の規定に基づき積み立てた以下のものが含まれております。

- ・ 1996年4月1日以前に契約締結した個人年金保険契約について、予定利率2.75%を用いて保険料積立金を計算したことにより生じた差額を追加して積み立てることとしたもの(2007年度から3年間にわたる積立てを完了。なお、年金開始する契約の年金開始後部分は、2010年度以降も年金開始の都度積立て)
  - ・ 変額保険契約および1995年9月2日以降に契約締結した一時払養老保険契約を対象として2014年度において積み立てたもの
  - ・ 1998年4月2日以降に契約締結した一時払個人年金保険契約を対象として2017年度において積み立てたもの
- 一部の連結される海外の保険会社の責任準備金は、米国会計基準に基づき算出した額を計上しております。

#### 3. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当連結会計期間首現在高	245,988百万円
前連結会計年度連結剰余金よりの繰入予定額	148,874百万円
当第1四半期連結累計期間社員配当金支払額	46,080百万円
利息による増加等	21百万円
当第1四半期連結会計期間末現在高	348,804百万円

4. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券(現金担保付債券貸借取引による有価証券を含む)の連結貸借対照表価額は2,771,782百万円、売現先取引により買戻し条件付で売却した有価証券の連結貸借対照表価額は120,495百万円であります。
5. 負債の部の社債には、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付社債および外貨建劣後特約付社債640,735百万円を含んでおります。

## 注記事項

### (四半期連結損益計算書関係)

1. その他特別損失は、新型コロナウイルス感染症による、緊急事態宣言の発令を受けた営業活動の自粛による営業職員に対する給与補償費、およびシステム開発委託案件にかかる開発中止費用等であります。

2. 当第1四半期連結累計期間における減損損失に関する事項は、次のとおりであります。

#### (1) 資産のグルーピング方法

当社ならびに一部の連結される子会社および子法人等は、保険事業等の用に供している不動産等については、保険事業等ごとに1つの資産グループとしております。また、保険事業等の用に供していない賃貸不動産等および遊休不動産等については、それぞれの物件ごとに1つの資産グループとしております。

#### (2) 減損損失の認識に至った経緯

一部の資産グループに著しい収益性の低下または時価の下落が見られたことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

#### (3) 減損損失を認識した資産グループと減損損失計上額の固定資産の種類ごとの内訳

用途	件数	減損損失(百万円)		
		土地	建物等	計
賃貸不動産等	3件	590	1,373	1,963
遊休不動産等	1件	57	40	98
合計	4件	647	1,414	2,062

#### (4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、賃貸不動産等については物件により使用価値または正味売却価額を、遊休不動産等については正味売却価額を適用しております。なお、使用価値については主に見積乖離リスクを反映させた将来キャッシュ・フローを1.87%で割り引いて算定しております。また、正味売却価額については不動産鑑定評価基準に基づく鑑定評価額等から処分費用見込額を差し引いた価額、または公示価格等を基準にした評価額等をもとに算定しております。

3. 当第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（賃貸用不動産等減価償却費を含む）は14,077百万円、のれんの償却額は1,898百万円であります。

## (7) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2019年度末	2020年度 第1四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	6,979,863	7,453,931
基金等	962,753	963,082
価格変動準備金	833,615	837,773
危険準備金	787,671	798,513
異常危険準備金	11,076	11,191
一般貸倒引当金	1,490	1,438
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) × 90% (マイナスの場合100%)	2,485,574	2,944,570
土地の含み損益 × 85% (マイナスの場合100%)	468,827	469,422
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△31,154	△31,229
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	870,776	859,209
負債性資本調達手段等	640,735	640,735
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△163,332	△146,040
その他	111,829	105,264
リスクの合計額	1,220,582	1,339,260
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$ (B)		
保険リスク相当額 R <sub>1</sub>	164,223	164,632
一般保険リスク相当額 R <sub>5</sub>	1,795	1,791
巨大災害リスク相当額 R <sub>6</sub>	482	480
第三分野保険の保険リスク相当額 R <sub>8</sub>	74,522	74,536
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R <sub>9</sub>	—	—
予定利率リスク相当額 R <sub>2</sub>	141,082	140,319
最低保証リスク相当額 R <sub>7</sub>	7,345	7,297
資産運用リスク相当額 R <sub>3</sub>	1,019,337	1,138,561
経営管理リスク相当額 R <sub>4</sub>	28,175	30,552
ソルベンシー・マージン比率 (A) $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,143.6%	1,113.1%

- (注) 1. 2019年度末については、保険業法施行規則第86条の2および第88条ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。2020年度第1四半期連結会計期間末については、これらの規定に準じて当社が合理的と判断する方法で算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」は、平成23年金融庁告示第23号第4条第5項に規定する標準的方式に基づいて算出しています。

## (8) セグメント情報

2020年度第1四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで)において、当社および連結される子会社および子法人等は、生命保険事業以外に損害保険事業等を営んでいますが、損害保険事業等の全セグメントに占める割合が僅少であり、生命保険事業の単一セグメントとみなせるため、セグメント情報の記載を省略しています。